

2016年10月24日

あおぞら投信株式会社

『男気の輝き眩しくマウンドに背中で見せる恩返しかな』

今年、広島に帰るといつも笑顔がありました。それは街全体に地元球団を応援する空気があったからなのでしょう。毎年鯉の季節である5月までで力尽きると言われていた球団ですが、25年ぶりの優勝が近づいて来た時、街全体から気持ちの高ぶりが伝わってきました。そもそもこの広島の市民球団は、プロ野球界でも最も厳しい練習をする選手たちの集団と言われてきました。そして遂に日本シリーズへと駒を進めています。

その日本シリーズ開幕を前に、今年の優勝の立役者の一人である黒田博樹投手が引退を発表しました。その黒田投手が、リーグ優勝を決めてから1カ月以上たってチャンピオン・シリーズを迎えるチームメンバーの不安をかき消すために、秘策を用意していました。それは一昨年まで所属した大リーグ・ヤンキースが採り入れていたモチベーションビデオです。球団幹部にビデオ作製を提案、自ら編集にも携わったもので「みんなで一つになって戦う」ということを感じるのが狙いでした。外国人選手からも曲を募り、チームの一体感を醸成しました。リーグ優勝の瞬間、泥にまみれたキャンプの練習、盛り上がる広島の街、涙するファンなどの場面をちりばめ、選手たちの気持ちは一つになりました。そんな黒田投手にも大学入学当時はまだメンタル面が弱く、実力を確実に試合で発揮することができないといわれた時期がありました。またプロ野球選手になっても初めて10勝に到達したのは入団5年目です。当時、黒田投手は、やっとチームに貢献できるようになったと話しており、それ以来、自分を見いだし育ててくれた球団に深く恩義を感じている、いつか恩返しをと思い続けて帰国したのです。

22日から始まった日本シリーズが黒田投手にとっていよいよ最後の舞台となります。最後の勇姿を目に焼き付けたいと思います。

黒田博樹投手・年度別投手成績

年度	球団	登板	勝利	敗戦	セーブ	奪三振	防御率	
1997	広島東洋カープ	23	6	9	0	64	4.40	
1998		18	1	4	0	25	6.60	
1999		21	5	8	0	55	6.78	
2000		29	9	6	0	116	4.31	
2001		27	12	8	0	146	3.03	
2002		23	10	10	0	144	3.67	
2003		28	13	9	0	137	3.11	
2004		21	7	9	0	138	4.65	
2005		29	<b>15</b>	12	0	165	3.17	
2006		26	13	6	1	144	<b>1.85</b>	
2007		26	12	8	0	123	3.56	
2008		ロサンゼルス・ドジャース	31	9	10	0	116	3.73
2009			21	8	7	0	87	3.76
2010	31		11	13	0	159	3.39	
2011	32		13	16	0	161	3.07	
2012	ニューヨーク・ヤンキース	33	16	11	0	167	3.32	
2013		32	11	13	0	150	3.31	
2014		32	11	9	0	146	3.71	
2015	広島東洋カープ	26	11	8	0	106	2.55	
2016		24	10	8	0	98	3.09	
日本プロ野球：13年		321	124	105	1	1,461	3.55	
メジャーリーグ：7年		212	79	79	0	986	3.45	

・各年度の太字はリーグ最高

出所：一般社団法人日本野球機構、MLB Advanced Media, LP. からのデータを基にあおぞら投信が作成

本資料は情報の提供を目的としており、何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示された意見などは、本資料作成日現在の当社の見解であり、事前の予告なしに変更される事もあります。投資信託の取得に当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)等の内容を必ずご確認の上、ご自身でご判断ください。

商号：あおぞら投信株式会社 金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第2771号

加入協会：一般社団法人投資信託協会 ホームページ・アドレス：http://www.aozora-im.co.jp/